



## 能登半島地震の被災地支援と 蕨の防災対策に全力

市長 頼高 英雄

能登半島地震により230名を超える尊い命が失われるなど、甚大な被害が発生しました。改めて心からのご冥福とお見舞いを申し上げます。

蕨市では、1月4日から公共施設で義援金募金に取り組み、蕨駅での街頭募金も実施しましたが、既に240万円を超える募金が寄せられており、ご協力いただいた皆さんに心から感謝申し上げます。また、8日から被災地の石川

県七尾市ななほに市職員1名を派遣し、避難所運営の支援を行いました。今後も蕨市として、義援金や物資、市営住宅の提供など被災地支援に取り組んでいく考えです。

被災地での避難生活を困難にしているのが、広範囲で続く断水です。その要因に水道の耐震化率の低さが指摘されています。蕨市では、水道の耐震化に力を入れ、耐震化率は基幹管路で約99%、避難所など重要施設配水管で約92%となっており、全国平均の約40%を大きく超えています。

私は、引き続き、被災地支援に全力をあげるとともに、今回の震災を教訓に、蕨の防災対策の更なる強化に向け、力を尽くしていく決意です。



### 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。3月は7日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課 (☎433・7701)へご連絡を。